Environment 環境

環境データ

※ 第三者保証対象指標には ☑ を付しています

環境パフォーマンス | 環境会計 | 環境配慮型製品の登録制度 | グリーン調達 | グリーン購入ネットワークへの参加 | カーボンフットプリント、カーボン・オフセットの取り組み

環境パフォーマンス

主要な環境負荷（全体：国内、海外のグループ会社含む）

項目		主な内容	環境負荷（全体）
INPUT	原材料（t）☑	総投入量	1,594,194
		紙	992,917
		インキ・溶剤	86,580
		プラスチック	473,396
		ガラス	1,691
		その他	39,610
	エネルギー（MWh）※1 ☑	総使用量	2,407,941
		燃料	854,724
		電気・蒸気	1,553,217
	水（千㎥）※2 ☑	総取水量	7,968
		地表水	16
		地下水	5,345
		海水	0
		第三者の水	2,607
		循環利用分	1,727
		水ストレス地域における総取水量※4	415
	化学物質（t）※3	PRTR対象化学物質取扱量	1,657

項目		主な内容	環境負荷（全体）
OUTPUT	大気	温室効果ガス排出量 Scope1+2(t-CO_2e)※5 ☑	892,806
		Scope1 ☑	222,660
		Scope2 ☑	670,146
		PRTR対象化学物質排出量(t)※3	62
		VOC大気排出量(t)※3、6	3,900
		窒素酸化物（NOx）(t)	82
		硫黄酸化物（SOx）(kg)	200
		水消費量(千㎥)	1,535
	水域※2、土壌	総排水量(千㎥) ☑	6,441
		地表水(千㎥) ☑	3,479
		地下水(千㎥) ☑	73
		海水(千㎥) ☑	1,053
		第三者の水(千㎥) ☑	1,837
		BOD負荷量(kg) ☑	7,362
		COD負荷量(kg) ☑	1,721
		窒素排出量(kg) ☑	7,181
		燐排出量(kg) ☑	542
		PRTR対象化学物質排出量(t)※3	0.2
	廃棄物(t)	総排出量※7 ☑	277,091
		リサイクル量 ☑	270,525
		マテリアルリサイクル量	229,774
		熱回収量	40,750
		単純焼却量	1,285
		最終埋立量 ☑	5,282
		その他処理量	0

※1 燃料使用に伴うエネルギーの使用量は「エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律」の係数を使用して算定
※2 GRIスタンダードへの準拠に伴い、前年度報告から開示項目および構成を変更しています
※3 グループ会社含む国内事業所のみ集計
※4 水ストレス地域：Aqueduct4.0およびWWF Water Risk Filter v3.0で水ストレスが40%以上の地域
※5 温室効果ガス排出量は「特定排出者の事業活動に伴う温室効果ガスの排出量の算定に関する省令」に基づき基礎排出係数で算定
ただし、海外事業所の電気使用に伴う温室効果ガス排出量は①各事業所で電気を購入している電気事業者固有の係数、②政府・自治体公表の係数、③IEA公表の最新係数の順で得られた係数に基づき算定
※6 日本印刷産業連合会基準および環境省VOC排出インベントリに基づき大気排出量を集計
※7 廃棄物総排出量には事業活動に伴って発生し、不要となった産業廃棄物のほか、資源として有償譲渡したものを含みます
※ TOPPAN Packaging Americas Holdings Inc.の2025年度実績は含みません。2026年度実績値から合算予定です
※ 第三者保証対象指標には ☑ を付しています

主要な環境負荷（TOPPAN Packaging Americas Holdings Inc.）

項目		主な内容	環境負荷(全体)
INPUT	原材料(t)	総投入量	229,167
		紙	15,341
		インキ・溶剤	22,930
		プラスチック	185,429
		ガラス	0
		その他	5,467
	エネルギー(MWh)※1	総使用量	1,239,083
		燃料	1,028,442
		電気・蒸気	210,641
	水(千㎥)	総取水量	216
		地表水	0
		地下水	0
		海水	0
		第三者の水	216
		循環利用分	0
		水ストレス地域における総取水量※4	60

項目		主な内容	環境負荷(全体)
OUTPUT	大気	温室効果ガス排出 Scope1+2(t-CO_2e)※2	264,073
		Scope1	195,585
		Scope2	68,488
		水消費量(千㎥)	0
	水域、土壌	総排水量(千㎥)	216
		地表水（千㎥）	0
		地下水（千㎥）	0
		海水（千㎥）	0
		第三者の水（千㎥）	216
	廃棄物(t)	総排出量※3	37,626
		リサイクル量	20,100
		マテリアルリサイクル量	17,409
		熱回収量	2,691
		単純焼却量	0
		最終埋立量	17,526
		その他処理量	0

※1　燃料使用に伴うエネルギーの使用量はIEA公表の最新係数の順で得られた係数に基づき算定。下期データは収集困難であったため、上期データを2倍した概算値
※2　電気使用に伴う温室効果ガス排出量はIEA公表の最新係数の順で得られた係数に基づき算定。下期データは収集困難であったため、上期データを2倍した概算値
※3　廃棄物総排出量には事業活動に伴って発生し、不要となった産業廃棄物のほか、資源として有償譲渡したものを含みます
※4　水ストレス地域：Aqueduct4.0およびWWF Water Risk Filter v3.0で水ストレスが40%以上の地域

環境会計

環境保全設備投資額

（百万円）

	項目	主な内容	2025年度	増減（当期 - 前期）	直近5年間平均
1	公害防止設備投資額	大気汚染防止等の公害防止に関わる設備投資額 （内 水質汚染防止）	902 (619)	689 (555)	788 (253)
2	地球環境保全設備投資額	地球温暖化防止等の地球環境保全に関わる設備投資額	1,442	△ 1,696	1,643
3	資源循環設備投資額	廃棄物の適正処理・リサイクル等に関わる設備投資額 （内 節水、雨水利用）	46 (27)	△ 319 (△ 4.0)	158 (13)
4	管理活動設備投資額	環境負荷の監視・測定、事業所内緑化等に関わる設備投資額	88	46	52
合計			2,478	△ 1,281	2,641

※ TOPPAN Packaging Americas Holdings Inc.の2025年度実績は含みません。2026年度実績値から合算予定です

環境保全効果

項目	主な内容	2025年度	増減量※1
エネルギー	総使用量（MWh）	2,407,941 ☑	△ 350,899
水	総取水量（千m³）	7,968 ☑	△ 2,841
大気	温室効果ガス排出量 Scope1+2(t-CO_2e)	892,806 ☑	△ 214,573
	ダイオキシン類排出量(mg-TEQ)	0	0
水域・土壌	総排水量（千m³）	6,441 ☑	△ 1,559
	BOD負荷量（kg）	7,362 ☑	△ 25,792
	COD負荷量（kg）	1,721 ☑	△ 14
廃棄物	総排出量（千ｔ）	277 ☑	△ 11

※1　2024年度からの増減量を示す
※ TOPPAN Packaging Americas Holdings Inc.の2025年度実績は含みません。2026年度実績値から合算予定です
※ 第三者保証対象指標には ☑ を付しています

環境配慮型製品の登録制度

TOPPANグループでは、社内基準を満たしたものを環境配慮型製品として登録する制度を設けています。2026年6月時点で94件登録されています。

環境配慮型製品

事業分野	製品名	基準項目
情報ソリューション系	エコスルーカード	廃棄適性
	粗大ゴミ処理シール	省資源(材料投入量削減)
	エコパック®等身大	省資源(材料投入量削減)
	卓上紙製カレンダー	リサイクル素材
	エコロジーカレンダー	リサイクル素材
	非塩ビステレオ	廃棄適性
	エコパック®マルチパネル	リユース
	エコフロアーステッカー	廃棄適性
	エコパック®エンドパネル	省資源
	エコパック®スタンドラウンドタイプ	省資源
	ディスクとっとくんシリーズ	省資源、長寿命、リサイクル適性、廃棄適性
	超極薄紙DMパンフレット他	省資源、生産エネルギーの削減、リサイクル適性
	エコパック®マルチパネルミニ	リユース、長寿命、リサイクル適性、易分離・易解体
	マルチキューブ POP	リユース、長寿命、リサイクル適性、易分離・易解体
	グリーン通帳	リサイクル適性、廃棄適性
	紙カード(KAMICARD)	生分解性、安全素材、省資源、リサイクル適性
	RFID紙カード(KAMI-RFID CARD)	リサイクル適性、安全素材、省資源、易分離・易解体
	環境マーク付印刷物	化学物質削減、有害物質削減、リサイクル素材、持続可能な資源の利用、再生可能エネルギーの使用、カーボンオフセット、環境マーク付与
	FeliCa A02F(SD1)／リサイクルPCT-Gカード※	リサイクルプラスチックの利用
	ECO封筒	リサイクルプラスチックの利用／森林認証紙の利用／石油由来材料・鉱物資源の代替
	FSC認証対応メーリング製品	森林認証紙の利用
	カーボン・オフセット付き封筒、はがき	カーボンオフセットの実施
	わんぱ☆くめ～る®ECO	森林認証紙の利用／石油由来材料・鉱物資源の代替
	紙ファイル(い～ファイル®)	森林認証紙の利用／石油由来材料・鉱物資源の代替／リサイクルのための易分離・易解体

事業分野	製品名	基準項目
情報ソリューション系	バイオマスラベル	環境マークの表示
	FSC認証紙を使用したラベル製品	森林認証紙の利用
	リサイクルPET-G　デュアルインターフェースカード	リサイクルプラスチックの利用／カーボン・オフセットの実施／廃棄時の有害ガスの発生の低減／環境マークの表示
	リサイクルPET-G　磁気隠蔽一般カード	リサイクルプラスチックの利用
生活・産業系	トッパンエコウォール	化学物質放出量削減、安全素材、廃棄適性
	TOPPANエコシート	化学物質放出量削減、製品の長寿命化
	GL BARRIER(TOP)	持続可能な資源の利用、省資源化への取り組み
	スタンディングパウチ	省資源化への取り組み
	ボトルドパウチ®	省資源化への取り組み
	再生材利用プラスチック容器	リサイクル素材の利用
	TT紙缶	持続可能な資源の利用
	TL－PAK®	リサイクルへの対応、輸送効率の向上
	EP－PAK®・GL	輸送効率の向上、リサイクルへの対応
	EP－PAK®・アルミ	輸送効率の向上
	スタンディングチューブ	省資源化への取り組み
	離サイクルンキャップ	リサイクルへの対応
	マイクロフルート	省資源化への取り組み、リサイクルへの対応
	段ボール緩衝材	リサイクルへの対応
	カートカン®(TOP)	持続可能な資源の利用、リサイクルへの対応、環境負荷の見える化
	ジャープラス®	省資源化への取り組み、リサイクルへの対応
	非フッ素系耐油紙	リサイクルへの対応
	インモールドバリアカップ	製品の長寿命化の達成、輸送効率の向上
	易剥離感熱ラベル	リサイクルへの対応
	改ざん防止機能口栓付き紙パック	省資源化への取り組み
	透明遮光包材	持続可能な資源の利用
	バイオアクス®(プラ)	持続可能な資源の利用
	間伐材入り紙カップ	持続可能な資源の利用
	詰替え用筒型紙製複合容器(旧エコ＆システム)	持続可能な資源の利用
	高耐性包材	省資源化への取り組み、輸送効率の向上
	バイオアクス®(ラベル)	持続可能な資源の利用
	アルミレス蓋材	持続可能な資源の利用
	多層ブローチューブ	省資源化への取り組み
	蒸気抜き包材	使用時の環境負荷低減
	エアホールドパウチ®	省資源化への取り組み
	バイオアクス®(軟包材)	持続可能な資源の利用、省資源、廃棄における環境配慮、環境負荷の見える化
	角底ガゼットパウチ	輸送効率の向上、省資源、廃棄における環境配慮
	再生材利用軟包材	リサイクル素材、環境負荷低減材料の調達、生産時のエネルギーの削減、廃棄における環境配慮、環境負荷の見える化
	化粧紙(コート紙)	化学物質削減、有害物質削減
	化粧紙(コート紙　FSC認証品)	持続可能な資源の利用、化学物質削減、有害物質削減
	化粧板用化粧紙(チタン紙)	化学物質削減、有害物質削減、化学物質放出量削減
	化粧板用化粧紙(チタン紙　FSC認証品)	持続可能な資源の利用、化学物質削減、有害物質削減、化学物質放出量削減
	クッションフロア用転写紙	化学物質削減、有害物質削減、化学物質放出量削減
	低VOC壁紙(TOP)	化学物質削減、有害物質削減、化学物質放出量削減
	スナップフィット	化学物質削減、有害物質削減、持続可能な資源の利用、製品の長寿命化

事業分野	製品名	基準項目
生活・産業系	101コーディネーションフロアレプリアココ(TOP)	化学物質削減、有害物質削減、持続可能な資源の利用、製品の長寿命化、環境マーク付与
	注ぎ上手®	省資源、輸送効率の向上、廃棄における環境配慮
	PETボトル用プリフォーム	輸送効率の向上、環境負荷の見える化
	フォルマーノ®	化学物質削減、有害物質削減、廃棄における環境配慮、化学物質放出量削減、製品の長寿命化
	フォルティナ®	化学物質削減、有害物質削減、廃棄における環境配慮、化学物質放出量削減、製品の長寿命化
	TOPPANマテリアルウッド(TOP)	化学物質削減、有害物質削減、リサイクル素材、廃棄における環境配慮、化学物質放出量削減、製品の長寿命化
	スマデリバッグ®	使用時の環境負荷低減
	プラスチック製 UVインキ容器	リサイクル素材、持続可能な資源の利用、輸送効率の向上、リサイクル
	森林認証紙パッケージ	持続可能な資源の利用、環境マーク付与
	生分解性プラスチック製品	生分解性材料の使用
	台紙シュリンク	省資源、生産時のエネルギーの削減、輸送効率の向上、リサイクル
	ファインフィール®(101マテリウム)	化学物質削減、有害物質削減、省資源、製品の長寿命化、廃棄における環境配慮
	EP-PAK®オルカット®・トルキャップ®(TOP)	化学物質削減、有害物質削減、持続可能な資源の利用、輸送効率の向上、リサイクル、廃棄における環境配慮、環境マーク付与
	バイオアクス®軟包材(エコマーク認定基準適合品)(TOP)	化学物質削減、有害物質削減、省資源、持続可能な資源の利用、廃棄における環境配慮、環境負荷の見える化、環境マーク付与
	再生材利用軟包材(エコマーク認定基準適合品)(TOP)	化学物質削減、有害物質削減、リサイクル素材、省資源、生産時のエネルギーの削減、廃棄における環境配慮、環境負荷の見える化、環境マーク付与
	いただきパウチ®	化学物質削減、有害物質削減、省資源、廃棄における環境配慮
	カルテック®	化学物質削減、有害物質削減、省資源、廃棄における環境配慮
	ピタッと紙トレー®	化学物質削減、有害物質削減、省資源、持続可能な資源の利用、廃棄における環境配慮
	モノマテリアルバリアパッケージ	化学物質削減、有害物質削減、持続可能な資源の利用、製品の長寿命化、リサイクル、廃棄における環境配慮
	レンジで楽チントレー®	化学物質削減、有害物質削減、省資源、持続可能な資源の利用、製品の長寿命化、廃棄における環境配慮
	チューブなパウチ®	化学物質削減、有害物質削減、省資源、製品の長寿命化、廃棄における環境配慮、環境負荷の見える化
	エコラスター®パッケージ	化学物質削減、有害物質削減、持続可能な資源の利用、生産時のエネルギーの削減、廃棄における環境配慮、環境負荷の見える化
エレクトロニクス系	ハロゲンフリー・FC-BGA基板	廃棄適性
	カラーフィルタ(樹脂BM)	安全素材、省エネルギー、化学物質放出削減、廃棄適性
	パラジウムめっきリードフレーム	安全素材、化学物質放出削減、廃棄適性
	鉛フリーはんだコート・FC-BGA基板	安全素材、化学物質放出削減、廃棄適性

※ 「FeliCa」は、ソニー株式会社の登録商標です

グリーン調達

日本印刷産業連合会「オフセット印刷サービス」グリーン調達基準該当品実績（用紙）

グリーン原則	<水準-1>	<水準-2>	2025年度実績 ※1
①再生循環資源を利用した用紙または省資源の用紙を使用している(ただし冊子状のものは表紙を除く)	古紙パルプ配合率、森林認証材パルプ配合率、間伐材等パルプ配合率、管理木材パルプ配合率、その他の持続可能性を目指した原料の調達方針に基づいて使用するパルプ配合率及び白色度又は塗工量を評価した総合評価値が80以上※2	水準-1に該当しない非木材紙、間伐材紙、薄葉紙※2	67.4%
②古紙再生阻害要因の改善に配慮している	「古紙リサイクル適性ランクリスト」のB、C、Dランクの資材を使用しないこと	「古紙リサイクル適性ランクリスト」のC、Dランクの資材を使用しないこと	
③持続可能性を目指した原料の調達に積極的に取り組んでいる企業から調達する	紙資源の持続可能性に積極的に取り組んでいる企業から調達すること		

（注）日本印刷産業連合会「オフセット印刷サービス」グリーン基準（2024年2月20日改定）における実績
※1　水準1または水準2利用量（kg）÷オフセット用紙購入量（kg）
※2　用語の定義及び総合評価値の算出はグリーン購入法の「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」の備考による

日本印刷産業連合会「オフセット印刷サービス」グリーン基準実績（インキ）

グリーン原則	<水準-1>	<水準-2>	2025年度実績※
①人体に危害を及ぼす物質を使用していない	印刷インキ工業連合会のNL規制に適合すること		98.5%
②PRTR指定化学物質を考慮している	PRTR指定物質を使用していないこと	PRTR指定物質を特定していること （SDSを備えている）	
③VOC発生を抑制している （ヒートセットオフ輪インキ以外のオフセット印刷用インキの場合）	ノンVOCインキまたはUVインキ	植物油インキまたはigインキ（インキグリーンマーク表示インキ）	
④持続可能な資源を使用している （ヒートセットオフ輪インキの場合）	植物油インキまたはigインキ（インキグリーンマーク表示インキ）		
⑤古紙再生阻害要因の改善に配慮している	「古紙リサイクル適性ランクリスト」のB、C、Dランクの資材を使用しないこと	「古紙リサイクル適性ランクリスト」のC、Dランクの資材を使用しないこと	

（注）日本印刷産業連合会「オフセット印刷サービス」グリーン基準（2024年2月20日改定）における実績
※ 水準1または水準2利用量（kg）÷オフセットインキ購入量（kg）

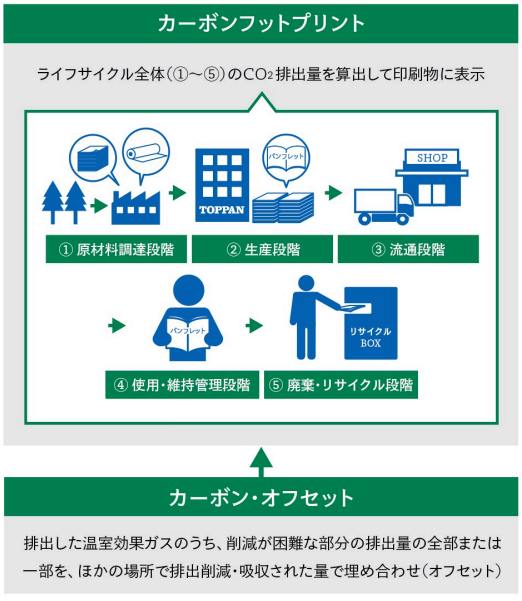
グリーン購入ネットワークへの参加

グリーン購入ネットワーク（GPN）は、グリーン購入が環境配慮型製品の市場形成に重要な役割を果たし、市場を通じて環境配慮型製品の開発を促進し、ひいては持続可能な社会の構築に資する極めて有効な手段であるという認識のもと、グリーン購入に率先して取り組む企業、行政、民間団体などの緩やかなネットワークとして1996年に設立されました。
TOPPANホールディングスは、このグリーン購入ネットワークに参加し、メンバーシップとして印刷サービスのグリーン購入ガイドラインに基づいた印刷サービスを提供しています。

GPN Green Purchasing Network ®

グリーン購入ネットワークWebサイト

カーボンフットプリント、カーボン・オフセットの取り組み

TOPPAN株式会社では、印刷物やイベントにおけるカーボンフットプリント（CFP）やカーボン・オフセットの取り組みを通じて、CO_2の見える化を進めています。お客さま企業やTOPPAN株式会社が自社にて発行する印刷物や主催するイベントに対して、CFPとカーボン・オフセットをワンストップで実施するサービスを提供しています。2025年度は2023年度に認証取得した「カーボンフットプリント包括算定システム」で、37件の算定を実施しました。今後も本システムを活用し、CO_2見える化の取り組みを進めていきます。

カーボンフットプリントとカーボン・オフセットの仕組み